

トムス C-HR サイドステップ

このたびはトムス サイドステップ(以下サイドステップ)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。
本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。(2016年5月)

トヨタ C-HR ZYX10/NGX50 平成28年12月～トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. サイドステップ取り付け作業は、必ず作業員2名で行ってください。
2. サイドステップ脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。
また、走行前にゆりみがないかチェックしてください。
サイドステップが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
4. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
(詳しくは「サイドステップ素地品の塗装手順」を参照の事)
ボディコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディコートは塗装用コンパウンド(細目以上)で剥離し、アルコールなどで拭き取り除去してください。
7. 両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼付けを行ってください。
8. 両面テープの接着力防止のため、本製品の装着直後(24時間以内を目安)の洗車は行わないでください。
両面テープの貼り直しをすると接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
9. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
10. サイドステップ装着により、標準ロッカーパネルより、地上高約-45mm低くなります。
11. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
12. 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

【サイドステップ構成部品】



- ① サイドステップ L/R x各1
- ② タッピングスクリューx4
(M6x16mm)
- ③ ブラケットx4
- ④ 取付リテーナーx4
- ⑤ トムスエンブレムx2
- ⑥ プライマーx1
- ⑦ フランジボルトx4
- ⑧ フランジナットx4

取付要領 【本取り付け説明書は運転席側で説明を進めておりますが助手席側も同様に取り付けをお願いします。】



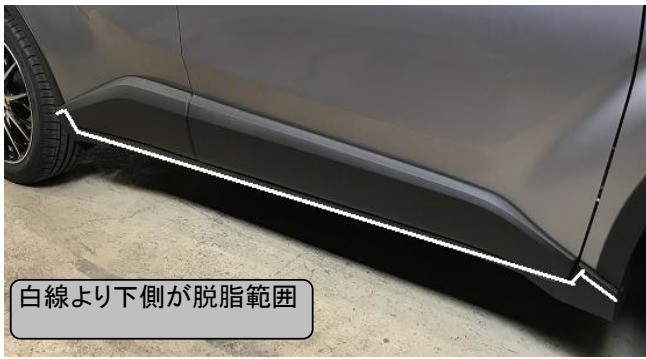
前側より3番目、6番目のグロメットを付け替える。

↑部位のタッピングスクリュー前側1本と後側1本を外す。

1. 車両のロッカーパネルモールディングの車両ビスを2本(左図参照)を取り外す。
下面のグロメット(前側から3番目、6番目)を外し④リテーナーに付け替える

- ① サイドステップに⑦、⑧を使用し③ブラケットを仮付けをする。

※取り外した車両ビスは再利用する。
※取り外したグロメットは再使用しない(保管を推奨します。)



白線より下側が脱脂範囲

2.車両のロッカパネルモールディング部のゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。
(左図参照)

注意

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。



前側は←部分のR止まりにエンドモールのトップがくるように合わせる。

前側部 赤線→マーキングテープ位置

3.①サイドステップをボディにあてがい、車両ビスにて仮止めをする。

取り付け位置を確認し、タッチ面アウトラインをマスキングテープでマーキングをする。



後側も→部分のR止まりにエンドモールのトップがくるように合わせる。

後側部 赤線→マーキングテープ位置

注意!

マーキングが正しく行われないとサイドステップが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。

アドバイス

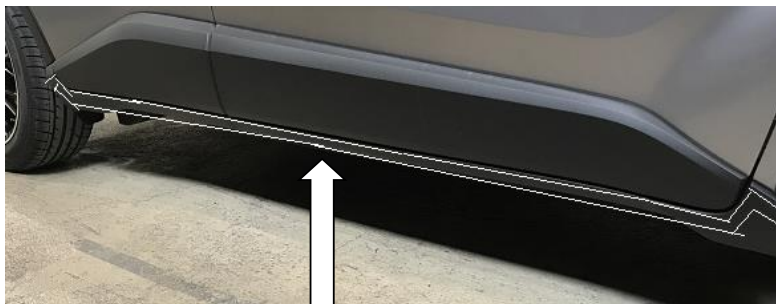
ガムテープでサイドステップを固定すると作業が容易になる。

アドバイス
前側、後側ともにエンドモールが倒れやすいので気を付けて作業をする。

注意!

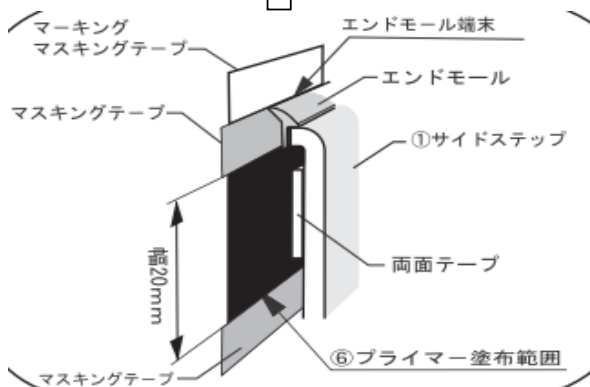
サイドステップのエンドモールと車両の間に隙間が発生する場合の多くは、スポイラー位置に原因があります。スポイラーを約5mm範囲内で上下の位置、左右の位置を調整する。

※画像はモール位置をわかりやすくするため、グレーを使用しておりますが、製品はブラックのモールとなります。



4.取り付け位置を確認したら①サイドステップを一度取り外す。①サイドステップの両面テープ離形紙を50mm程剥がし、表面側に折り返しマスキングテープで貼り付ける。

5.①サイドステップの両面テープ貼り付け位置にプライマー塗布範囲マスキングテープでマスキングする。(左図参照)⑥プライマー塗布をする。



注意!

塗布範囲は、エンドモール端末からのみだしがないように気をつけて作業を行う。

注意!

プライマー使用に際しては、3M PACプライマーN200取扱説明書に従い使用する。乾燥の標準状態:23℃で10分~3時間ほこり。汚れ水滴が付着しないように十分に乾燥させる。気温15℃以下では、加熱器を使用して温める。塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。



両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度
[49N(5kgf/cm²)]で行なう。



⑤トムスエンブレム



※画像はモール位置をわかりやすくするため、グレーを使用しておりますが、製品はブラックのモールとなります。

6.車両ビスを再使用し①サイドステップを仮止めし、併せて車両下面のリテーナー穴に②タッピングを仮付けをする。

取り付け位置、左右バランスに問題が無いことを確認したらフロント側からリヤ側に向かって両面テープ離形紙を引き抜きながら圧着をする。

注意！

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディーにつかないように気を付けて作業をおこなう。

7.①サイドステップ下面の③ブラケットと②タッピングスクリューを本締めをする。

8.、全ての車両ビス、②タッピングスクリューをボルトナットの締め忘れが無いかを確認する。

9.①サイドステップ前側部のエンブレム取り付け部分をしっかり脱脂し⑤トムスエンブレムを貼り付ける。

(お問い合わせ先)
株式会社 トムス
TEL: 03-3704-6191
月～金 AM9:00～PM5:00

TOM'S

サイドステップ素地品の塗装手順

※素地品は塗装前に必ず仮取付けをして、各部に不具合がないか確認をしてください。

塗装後のクレームには応じません。

構成部品

- | | |
|-------------------------|------------|
| ①サイドステップxL/R | ⑨フランジボルトx4 |
| ②タッピングスクリューx4 (M5X16mm) | ⑩フランジナットx4 |
| ③ゴムワッシャー-3mmX4 | |
| ④ゴムワッシャー-5mmX4 | |
| ⑤トムスエンブレムx1 | |
| ⑥プライマーx1 | |
| ⑦エンドモールx1 | |
| ⑧カッティングステッカー xL/R | |

※塗装、作業前に不足品がないか必ずご確認ください。

I. 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行うこと。

注意！

本製品はABS樹脂製のため適切な塗料を使用する。

注意！

60度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

II. モールの貼付け作業

1. 塗装終了後、⑦エンドモールを仮付けしアール部分にシワがよるか確認をする。

注意！

シワがよるようであればモール貼付け時にカットを入れる。

2. ⑦エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑥プライマーを塗布する。

注意！

プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷めるためはみ出し等に気をつけて作業をする。

3. 下図の要領で⑦エンドモール離形紙を剥がしながら貼り付け後、指示の位置に合わせてカットをする凸アール部は、ハサミで切り込みを入れる。



注意！ エンドモール表側に切り込みを入れないよう切断に注意

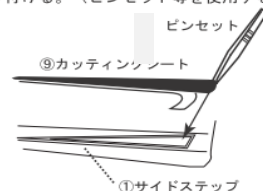


前側部分



後側部分

⑨カッティングシートをダクト凹部にあてがい、貼り付け位置を確認する。貼り付け部分を脱脂し⑨カッティングシート端末（後ろ側）の離形紙を一部剥がし、徐々に貼り付ける。（ピンセット等を使用する）



※画像はモール位置をわかりやすくするため、グレーを使用しておりますが、製品はブラックのモールとなります。

モールの圧着の際は、49N (5kgf/cm²) 以上で圧着する。